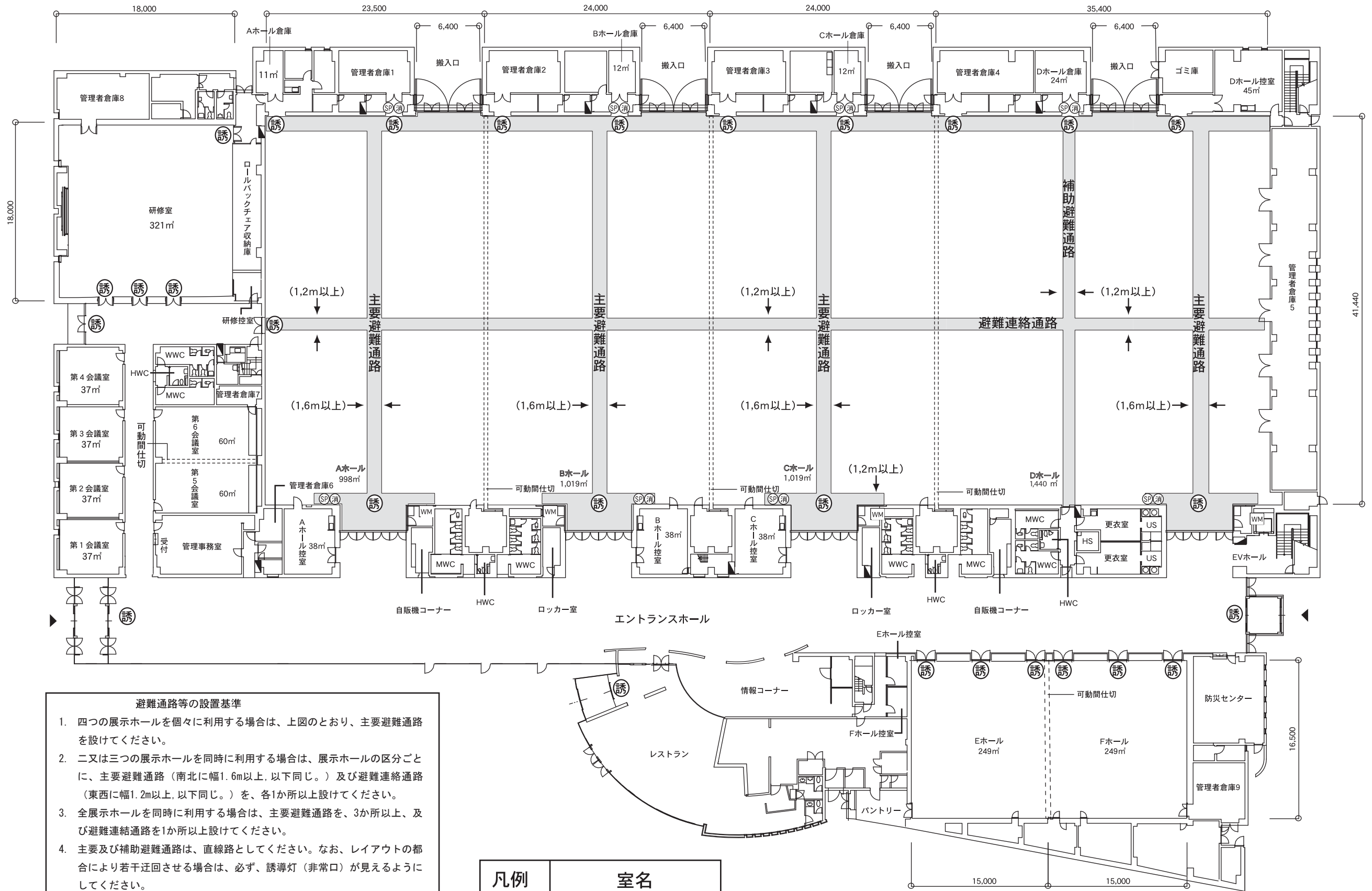


消防設備配置図



- 避難通路等の設置基準**
1. 四つの展示ホールを個々に利用する場合は、上図のとおり、主要避難通路を設けてください。
 2. 二又は三つの展示ホールを同時に利用する場合は、展示ホールの区分ごとに、主要避難通路（南北に幅1.6m以上、以下同じ。）及び避難連絡通路（東西に幅1.2m以上、以下同じ。）を、各1か所以上設けてください。
 3. 全展示ホールを同時に利用する場合は、主要避難通路を、3か所以上、及び避難連絡通路を1か所以上設けてください。
 4. 主要及び補助避難通路は、直線路としてください。なお、レイアウトの都合により若干迂回させる場合は、必ず、誘導灯（非常口）が見えるようにしてください。
 5. 既設のすべての非常口及び他の消防設備等は、非常の際、直ちに利用できるようにしてください。

消防用設備

(1) 消防用設備等の周囲は空地（1.0m以上）を確保し、必ず通路に結びつけ常時使用可能な状態にしてください。

(2) 包装用材料等の置場はA・B・C・Dホール用に倉庫があります。その他の部屋にはありませんので、別に設けてください。

凡例	室名
MWC	男子便所
WWC	女子便所
HWC	障害者用便所
HS	障害者用シャワー
US	ユニットシャワー

凡例	消防用設備
消	消火器
SP	スプリンクラー操作盤
■	補助散水栓

凡例	避難用設備
誘	誘導灯 非常口